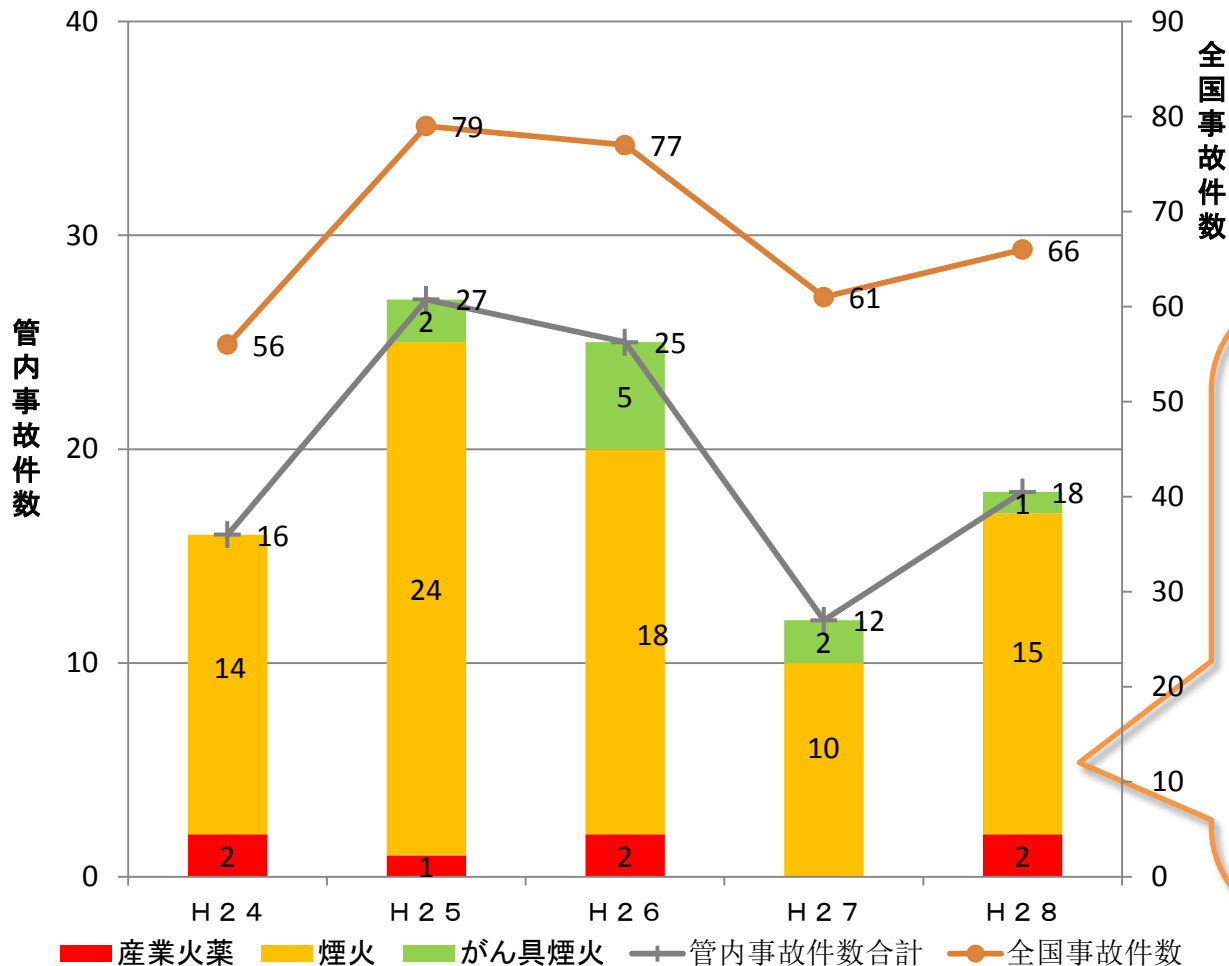


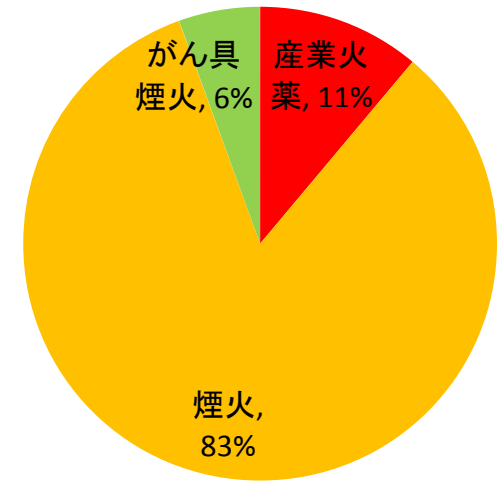
事故件数(火薬類)

- ▶ 平成28年(1月～12月)の管内事故件数は18件(産業火薬、煙火事故件数が増加し、前年から6件増加)。
- ▶ 平成28年事故概要別比率は、比率が高い順に、煙火15件(83%)、産業火薬2件(11%)、がん具煙火1件(6%)となっている。

■平成24年からの事故概要別管内・全国事故件数の推移



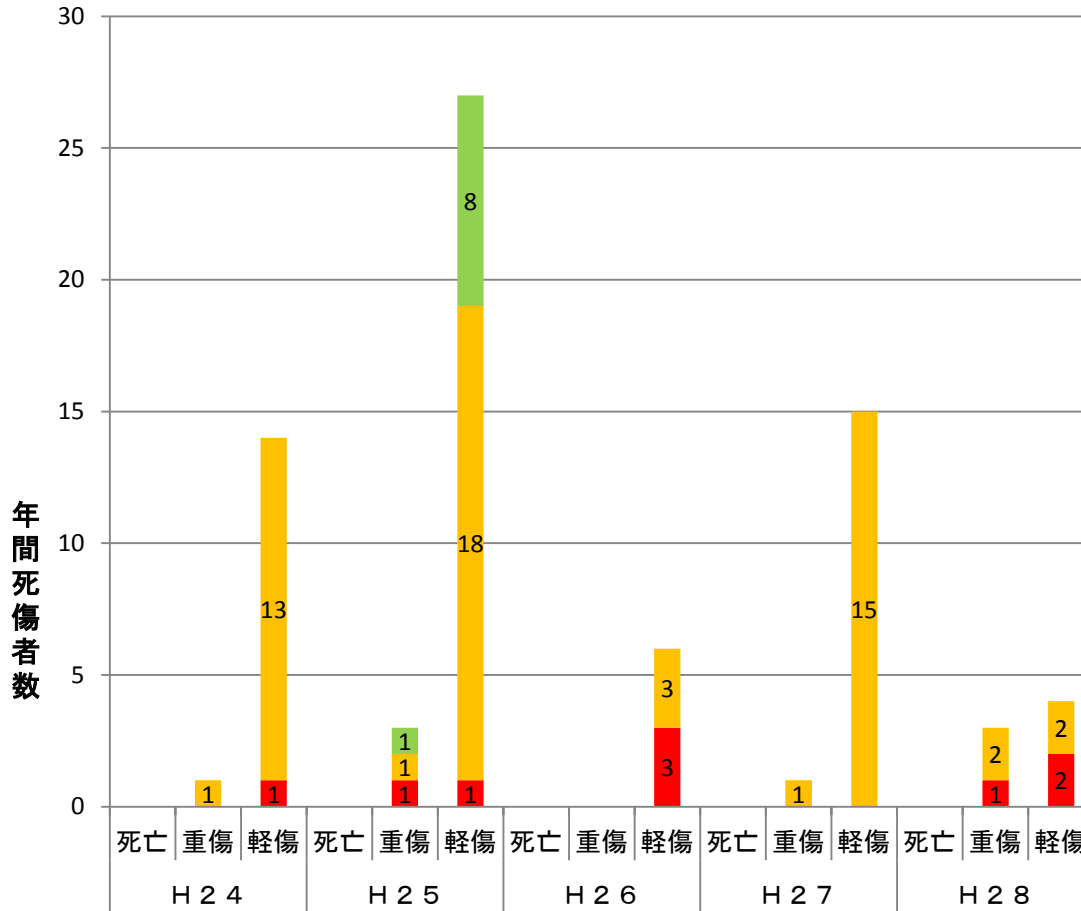
平成28年事故概要別比率



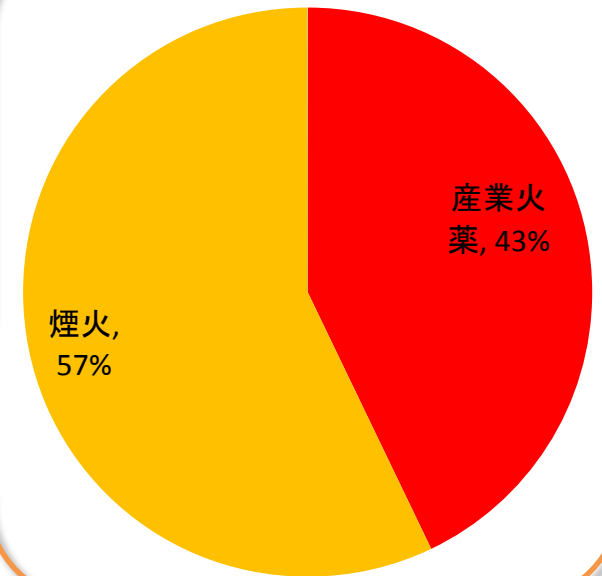
管内死傷者数(火薬類)

- ▶ 平成28年の負傷者数は7名であり、前年に比べ9名減少した。
- ▶ 平成28年の事故概要別死傷者数比率は、煙火4名(57%)、産業火薬3名(43%)であった。
- ▶ 平成24年以降、死亡0名が継続しているものの、平成28年重傷者数は、直近5年間で平成25年と同じ最も多い3名となった。

■平成24年からの事故概要別管内死傷者数の推移



平成28年事故概要別死傷者数比率



■ 産業火薬 ■ 煙火 ■ がん具煙火